

# 火災多発に伴う注意喚起について

甲府地区消防本部管内では、令和5年1月23日（月）に1日4件もの火災が発生しました。また、負傷者も増加傾向にあります。

この時季は、とても空気が乾燥し火災が発生しやすく、強風になると大火になる危険性を含んでいます。ここでは、令和4年中の主な火災原因（「たばこ」「こんろ」「放火・放火の疑い」）を例に、火災発生を防ぐポイントをお伝えいたします。



## ①たばこ

- ・寝たばこはしない、させない
- ・投げ捨てをしない
- ・吸い殻の処理を適切に

寝たばこは絶対にせず、吸い殻は灰皿等に捨て、完全に消えたことを確認しよう！



## ②こんろ

- ・調理中はその場から離れない
- ・こんろの周りは整理整頓し、燃えやすいものを置かない



『大丈夫は禁物！』もし、調理中、その場を離れるときは必ず火を消しましょう。

## ③放火・放火の疑い

- ・放火されやすい環境を作らない
- ・外部から侵入できないようにする

家の周りは整理整頓して、燃えやすいものは置かないようにしましょう。鍵をかけることも忘れずに！



## ④住宅用火災警報器設置の重要性

住宅用火災警報器を設置することにより、火災発生時の死亡リスクや損失拡大リスクが大幅に減少するというデータが出ています。まだ、設置されていないご家庭は設置するようにしましょう。また、設置してあるご家庭は、定期的な点検をすることをお勧めします。詳しくは、総務省消防庁ホームページをご覧ください。

[住宅防火関係 住宅用火災警報器を設置しましょう！ | 消防庁予防課 \(fdma.go.jp\)](http://www.fdma.go.jp)

出典：消防庁ホームページ (<http://www.fdma.go.jp/>)